

令和3年度 南九州大学特別公開講座

地域包括ケア  
学術シンポジウム

～地域共生社会を目指して～

# 子どもクライシス

～多種連携の意義と課題Ⅱ～

R3.11

13 土

参加費  
無料

定員  
150名  
程度

14:00～16:00

会場／南九州大学 都城キャンパス 3号館 3201教室



厚生労働省は2019年度に全国の児童相談所が対応した虐待相談件数（速報値）が前年度比3万3942件（21.2%）増の19万3780件だったと発表しました。1990年度の集計開始以来最多を更新し、前年度からの増加幅も過去最大となりました。また、2020年7月17日に厚生労働省が発表した「2019年 国民生活基礎調査」の結果から、約7人に1人の子どもが貧困状態にあります。このように子どもを取り巻く厳しい環境において様々な機関の有機的連携が求められています。児童福祉・社会的養護は地域社会においても重要な課題です。

今回、大学の地域貢献の一環として特別公開講座シンポジウム「子どもクライシス ～多職種連携の意義と課題Ⅱ～」を企画いたしました。本講座では各領域の専門職、実践家を招聘し、子ども支援にかかわる多職種・多機関連携の意義と課題を議論し、現状と今後の展望を模索します。

## シンポジスト



宮崎県立看護大学  
名誉教授

花野 典子氏



宮崎県南部福祉こども  
センター副所長・児童相談所長

飛鳥井 祐二氏



都城市母子寡婦  
連絡協議会 会長

廣川 香代子氏



一般社団法人 paso a paso  
代表 地域食堂 主宰

江口 智美氏



コーディネーター 熊本保健科学大学  
保健科学部 看護学科 講師

村瀬 美香氏

司会進行 南九州大学人間発達学部 教授 若宮 邦彦

# 南九州大学 特別公開講座 地域包括ケア 学術シンポジウム

## 参加申込書

下記お申込みフォームに必要事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

人間発達学部 子ども教育学科 若宮邦彦 宛  
FAX 0986-46-1051

### ◆お申込みフォーム

フリガナ 会社名・団体名・グループ名	
フリガナ お名前	
フリガナ お名前	
フリガナ お名前	
フリガナ お名前	
代表者 連絡先  (            )	参加人数  計            人

※ご提供いただいた個人情報は、管理運営のみに使用いたします。